

みなさまこんにちは。今回は現地のようすとよくあるお問い合わせについてご説明します。

1. 現地のようす

新中宮浄水場 全体完成図



工事スケジュール

下の図は工事のスケジュールになります。

今は前処理施設と膜ろ過棟の築造中です。その後、薬品貯蔵棟、濃縮槽の築造、新浄水場と現在の高度浄水施設までをつなぐ高度処理連絡管の敷設、膜ろ過装置のように建物内に設置する設備を作るプラント工事などに取りかかります。なお、今後の工事の状況により変更になる可能性があります。

工事スケジュール

工事完了予定



全面運転
開始

地盤改良

工事のようす

工事も日に日に進んでいます。

現在、前処理施設、膜ろ過棟共に柱や梁、壁、床など建物の骨組みとなる部分の工事中です。前処理施設への水の入口となる大きな管（十字管）も設置されました。現地は鉄筋の組み立てや型枠の組み立てのため足場がジャングルジムのように張り巡らされています。



かんいじょたくち
— 前処理施設（簡易除濁池） —



せつしょくち
— 前処理施設（マンガン接触池） —



— 前処理施設（十字管） —



— 膜ろ過棟（配管室） —



くうきそうしつ
— 膜ろ過棟（空気槽室） —



徐々に建物の形が
できてきているね！

2. よくあるお問い合わせ

水道水の水温と気温について

昨年の夏はとっても暑かったですね。今年はどうでしょう。枚方市の水道水の原水は淀川で、水道水の水温は淀川水温、つまり季節の気温によって大きく左右されます。令和6年度の水道水の最高水温（午前9時半ごろの浄水場水温）を見てみましょう。



月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
最高気温	22.0	24.0	29.5	34.3	33.9	32.1	26.8	22.0	12.1	8.8	10.2	19.5
最高水温	19.9	22.5	25.9	30.0	31.2	30.1	26.8	21.2	14.5	9.6	9.7	15.6

上の表は午前9時半ごろの浄水場出口の水温になります。昨年度の7・8・9月では、水温は気温に応じて30℃を超える状況でした。このため水道水がお客さまに届くころには、気温の上昇や長い水道管を通過することになるので、その間の日差しや地表温度の影響も受けることになり、さらに水温が上昇するものと思われます。もうお湯のような水道水になってしまいます。

3. ここでひと息

中宮浄水場の見学について

枚方市上下水道局では、中宮浄水場の施設見学を行っております。

毎年、小学校の校外学習で多くの小学生が見学に来られておりますので、今回はその見学の様子をご紹介します。

最初に水道水がどのように作られているのか学べるDVDを視聴し、次にピーカーの中に淀川の水を入れ、PAC(ポリ塩化アルミニウム)と呼ばれる汚れを凝集する薬品を入れて、フロックと呼ばれる汚れの塊が沈殿していく様子を体験する実験を行います。

実験後は、中宮浄水場内の見学を行います。

実際に水がきれいになる過程を見ていきながら、職員がその工程を説明します。



出前講座について

浄水場見学以外にも淀川の水が水道水になる過程や各家庭に配られるまでの流れなど、その他水道に関わる情報をお話する「**出前講座**」も行っております。



小学校で行われた出前講座の様子

出前講座でもPAC(ポリ塩化アルミニウム)を使用した実験をしています。



右ビーカはPACを入れてかき混ぜた結果です。



PACを入れると汚れが沈殿しているのわかるね！

浄水場見学と出前講座は、枚方市内の町内会、サークル、PTAなどのグループ（団体）の方々が申し込み可能です。詳しくは上下水道局HPをご覧ください。



中宮浄水場更新用地 令和7年7月1日撮影

次号（第13号）のお知らせ

次号の発行は11月ごろを予定しています

掲載記事は以下のとおりです

- ・現地のようす
- ・よくあるお問い合わせなど

※内容は予告なく変更になる可能性があります



HPもご覧ください
タップでも開きます

編集後記

昨年度（令和6年）枚方市に採用され、上下水道局浄水課に機械職員として配属となりました。前職では道路や河川の土木機械設備に関わる仕事をしておりましたが、上水道事業に携わる仕事は初めてでした。水道水ができるまでの水処理などの専門知識の習得や、関連する機械設備の維持管理など、覚えることが多くあったという間に1年が経過しました。今年度からは中宮浄水場通信の担当になりましたので、市民の皆様にも新中宮浄水場の工事状況や機械設備などの情報を発信できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

【F.K】